

算数オンライン塾 2月5日の問題 解説

1 2

1 2 3 2

1 2 3 4 3 2

1 2 3 4 5 4 3 2

1 2 3 4 5 6 5 4 3 2

と進んでいきます。

n番目までの偶数の和は

$(2 + 2 \times n) \times n \div 2 = (1 + n) \times n$ とあらわすことができ、これが2020に一番近いnを考えると、 $45 \times 44 = 1980$ なので、

44番目のグループには88個の数が並んでいることがわかります。

2020番目はあと40なので、40が2020番目です。

(答え) 40